

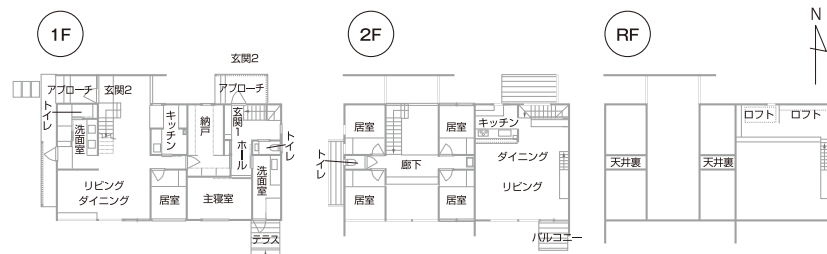
1\_住宅の玄関と階段。木段板をスチールで吊り下げたシンプルな構成。階段の先は2階リビング

2\_ゲストハウスの個室。水平のリボンウィンドウで風景を切り取る

3\_住宅のリビング。左横の階段は木造のみの片持ち階段で、ロフトへ続く。テレビ下のキャビネットは階段の踊り場を兼ねた造作の家具

4\_林の中に静かに佇む外観。遠方からも建物が見えるので周囲と調和するような色彩に

5\_住宅リビング。床までの大開口から白川を望む。家族の共有スペースは吹抜けを設えた大空間。天井は構造体の梁を表わしにして木の温かみとシャープさが融合する空間に



### 設計のポイント

素晴らしい眺望を活かしながらゲストハウスと住宅をシンプルな1つのハコにまとめました。外部は景観を阻害しないように、ダークグレーの金属板で覆い、内部はヴォイドと階段をデザインの柱としつつ、それぞれ狭小の個室部と大きな共有スペースで構成されています。

## 住宅とゲストハウスを1つにまとめた大きなハコ

敷地は近景には白川、遠景には阿蘇外輪山が見渡せる高台の素晴らしいロケーション。約441坪という広大な敷地に親世帯が住む母屋があり、間に林を挟みY邸を併設する配置とした。この眺望を住宅内部に取り込むこと。そして家族3人が住む住宅とゲストハウスを併設すること。この2点が最初の建主の要望だった。

計画で重要なのは、吹抜け空間(ヴォイド)と階段。全部で3つの階段を設け、全て異なるデザインで構成した。階段は単に上下の移動だけでなく、昇降の動作の中に楽しみを含めることが重要だと考える。スムーズでありながら、身体の感覚がリセットされるような感覚を持てるのが理想である。そして、その階段の魅力を二層引き立てるのがヴォイドの存在だ。日常的な風景が非日常へスイッチが切り替わる、そんな空間となったのではないかと考える。

ちなみにこのゲストハウスは勿論宿泊が可能。体験を兼ねてぜひ宿泊してみしてほしい。

### 3つの異なる階段が 日常を非日常に変える



ゲストハウスのリビング。吹抜けの南には大開口により、白川流域が見渡せる。ダイニングテーブルはオリジナルで作成。家具と照明もコーディネートした

## 建築家と建てた家 01 Y House

### House Data

熊本市北区弓削 Y様邸(家族3人) Yhouse

敷地面積/約 157.4 坪 延床面積/約 59.5 坪  
 工法/木造軸組工法 設計期間/約 5ヶ月  
 工事期間/約 6ヶ月

URL / [https://instagram.com/yhouse\\_kumamoto](https://instagram.com/yhouse_kumamoto)

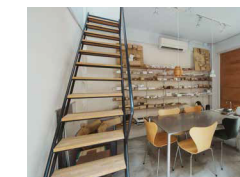


YHOUSE.KUMAMOTO



Architect  
 長野聖二  
 Seiji Nagano

1971年生まれ 熊本大学建築学科卒業  
 2001年長野聖二・人間建築探険處設立  
 2011年熊本県立大学非常勤講師  
 2016年株式会社長野聖二建築設計處設立  
 住宅実数/住宅30棟、集合住宅3棟  
 設計監理料/7万円/坪(構造設計費別途、確認申請業務別途)  
 2017年アートポリス推進賞選賞、2018年アートポリス推進賞、  
 2019年アートポリス推進賞



株式会社 長野聖二建築設計處  
 Seiji Nagano & Field Works

九州一円で建築・住宅の設計を行っています。オーダーメイドキッチンや家具の製作販売もしています。

所/〒860-0023 熊本市中央区河原町2  
 TEL・FAX / 096-354-1007  
 URL / <http://www.fieldworks.biz>  
 E-mail / [info@fieldworks.biz](mailto:info@fieldworks.biz)

資料請求は  
 こちらから





1\_リビングとダイニングをL字に配置。キッチン、ダイニングテーブルはオリジナルでデザイン。家具もコーディネートしている

2\_リビングの吹抜け空間。写真右側の幹線道路側はクローズにして上部のみハイサイドライトを設置している。夜間はアッパーライトが柔らかく天井を照らす

3\_住宅の玄関と階段。温かさとシャープさが融合したシンプルな空間

4\_L字の階段室。コア状の納戸を階段で囲む

5\_歯科医院診療室の中庭。それぞれ独立した診療台から中庭が見える

6\_組子で製作した受付カウンターの設定

7\_吹抜け空間にアッパーライトで演出した待合室。ホテルのロビーのような雰囲気



## House Data

敷地面積/約 267 坪  
延床面積/約 203 坪  
工法/木造軸組工法  
設計期間/約 7+6 ヶ月  
工事期間/約 7+5 ヶ月

所/福岡県大川市上巻 252-1  
TEL / 0944-86-8888  
URL / <https://www.kinoshitasougu.or.jp>

資料請求は  
こちらから



## 設計のポイント

2つの医院と住宅、スタッフルームという複雑なプログラムを合理的にかつ機能性を保つことを第一に考えました。内部に吹抜け、外部に中庭を複雑に絡ませて医院とプライベートな住宅が適度な距離感を持ち、緩やかに繋がるような、そんな空間が生まれたのではないかと思います。



幹線道路からひときわ目立つ外観。特に夜間は地域のランドマーク的な存在となっている

## 建築家と建てた施設 02 木下総合歯科眼科 (KNS-CLINIC)

建築家 長野聖二

### 2つの医院、2つの住宅をまとめた大規模木造建築

気持ちを和らげる医療空間  
安らげる居住空間

敷地は福岡県大川市。以前は田園が広がっていたが近年道路が新しくなり、商業地と住宅街の混在する地域である。一期工事では1階に歯科医院、2階が住宅の構成。そして5年後に二期工事で眼科医院と住宅、スタッフルームを増築している。

二期工事では当初別棟での新築も検討したが、建築法規や合理性、医院のオペレーションを考慮して、増築による一体の計画を提案した。その結果、以前より約3倍の床面積の待合室、吹抜け空間等ゆとりのある空間が生まれた。面積も長さも約2倍になったが、内外ともデザインは二期工事の印象をそのまま踏襲し、一見すると二期に分けて工事が行われた雰囲気は感じないようなデザインを心がけた。

一期工事2階住宅部は、吹抜けのリビングとダイニングがL字型に緩やかに繋がり、ウッドデッキの中庭を挟んで個室部が向かい合う構成。二期工事住宅は、一期住宅と外部を挟んで柔らかく距離を取りつつ、適度に繋がっている。